

業績書の記入方法について

業績書のご記入にあたっては、以下の事項に留意してください。

1. 「氏名」、「学位」、「取得年月」、「授与機関」欄の記入について

1991（平成3）年7月以降に授与された学位については、専攻分野の名称を（ ）書きで記入。

2. 「項目別」および「年月」欄の記入について

- （1）「著書」「学術論文」及び「その他」の3種類に大別して、その順序により記入。
- （2）発行・発表年月は古い順に記入。（古→新）

3. 「著書・論文・その他」欄の記入について

（1）ご自身の専門分野に関連するものを中心に著書、学術論文等の名称等を記入。

（2）個別事項

- ① 「著書」がシリーズもの（全集、講座、叢書、双書等）の一冊である場合は、書名の次に（ ）書きで、シリーズ名および当該巻数を付記。
- ② 「学術論文」については、論文集、学術雑誌、学会機関紙、研究報告、紀要等に『学術論文』として発表したもののみを記載。
- ③ 「学位論文」については、単行本として刊行されているものであっても、「著書」の区分には入れずに、必ず「学術論文」の区分に入れ、当該論文の題名の次に（修士論文）又は（博士論文）として明記。
- ④ 「その他」の業績については「翻訳」「学会（口頭）発表」「書評」「資料紹介」「解題」「調査報告」等及び芸術分野における制作、展覧会出品、個展、作品等について、また技術分野における設計、製作、発明デザイン等について、それぞれ記入。
「翻訳」については、原著者又は編集者名を表記し、邦訳の表題を記入。

（3）単著・共著の別について

- ① 「著書」については「単著」又は「共著」を記入。
なお、一冊の本を数人で執筆された場合は、当該部分は単著であっても「共著」と記入するとともに、他の執筆者の氏名及び本人の執筆部分のページを記入。
共著の場合で本人の担当部分を明確にできないときは、その理由を明記すること。
- ② 「学術論文」については「単著」又は「共著」を記入。
共著の場合には、本人の氏名を含め執筆者全員の氏名を当該学術論文等に記載された順に記入し、担当部分及びページ数を明記すること。
なお、本人の担当部分を明確にできないときは、その理由を明記すること。
- ③ 「翻訳」については、「単独」又は「共訳」と記入。
- ④ 「口頭発表」については、「単独」又は「共同」と記入。
- ⑤ 書評、制作等上記（3）－①②③④以外の業績については、「単著」「単独」「共著」「共同」のいずれかを記入。

（4）発行所、発表雑誌等又は発表学会等の記入について

- ① 学会誌等に発表した場合は、その名称と併せて、巻・号についても記入。
- ② 「学位論文」については、学位を授与された大学及び授与機関名を記入。
- ③ 「口頭発表」の場合は、学会名及び大会名、開催場所等を記入。

4. その他

- （1）「著書・論文・その他」欄に記載する業績は、既に発行、発表されたものに限りません。
- （2）文部科学省申請用の教育研究業績書等、上記の要件を満たすものをお持ちの場合は、「別紙添付」として提出可能。その場合は、1枚目は本学所定用紙を使用し、「氏名」「学位」「取得年月」「授与機関」欄を記入の上、別紙はA4サイズで添付してください。
- （3）1ページ目の表に入力を続けると、段ブレが起こります。最下部まで入力後は次ページに入力して下さい。